

### NY マーケットレポート (2015年8月19日)

NY 市場では、序盤に発表された米消費者物価指数が予想を下回る結果となったことから、ドルが売られたものの、6 ヶ月連続でプラスとなったことなどから買いも入り、やや売り買い交錯する動きとなった。その後は、米株価が大きく下落したことから、リスク回避の動きも強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。そして、FOMC の議事録は、当初の予定時間より早めに公開されたが、大半の参加者が利上げは近づいているとしたものの、条件は満たされておらず、より改善が必要との意見が出たことで、9 月の利上げ期待が後退し、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。一方、ユーロやその他のクロス円は、議事録公開を受けて株価が反発したことから堅調な動きとなったが、終盤に再び株価が下落したことから、上値の重い動きとなった。また、トルコ・リラは、イスタンブールなどで爆発や武装勢力の攻撃があったほか、トルコ中銀の政策対応への不満を背景に下げ止まりが見られず、対ドルなどで過去最安値を 5 営業日連続で更新した。

## 2015/8/19 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.25	124.43	124.22
EUR/JPY	137.39	137.61	137.12
GBP/JPY	194.93	195.00	194.66
AUD/JPY	91.46	91.47	90.93
EUR/USD	1.1057	1.1073	1.1022

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.38	124.21
EUR/JPY	137.50	137.15
GBP/JPY	195.05	194.72
AUD/JPY	91.48	91.31
EUR/USD	1.1068	1.1031

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20222.63	-331.84
ハンセン指数	23167.85	-307.12
上海総合	3794.11	+45.95
韓国総合指数	1939.38	-16.88
豪ASX200	5380.19	+77.04
インドSENSEX指数	27931.64	+100.10
シンガポールST指数	3041.25	-8.40

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6403.45	-122.84
仏CAC40	4884.10	-87.15
独DAX	10682.15	-233.77
ST欧州600	381.31	-6.82
西IBX35指数	10782.40	-115.50
伊FTSE MIB指数	22975.32	-414.40
南ア 全株指数	50140.90	-836.13

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.85	124.48	123.70
EUR/JPY	137.77	137.84	137.07
GBP/JPY	194.21	194.94	194.04
AUD/JPY	91.07	91.46	90.74
NZD/JPY	81.77	82.10	81.40
EUR/USD	1.1125	1.1135	1.1018
AUD/USD	0.7353	0.7375	0.7312

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17348.73	-162.61
S&P500	2079.61	-17.31
NASDAQ	5019.05	-40.30
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14036.63	-157.24
🇧🇷 ボルサ指数	43473.74	-398.38
🇲🇽 ボベスパ指数	46588.39	-862.19

### 8/20 経済指標スケジュール

10:00	【NZ】8月ANZ消費者信頼感指数
15:00	【スイス】7月貿易収支
15:00	【ドイツ】7月生産者物価指数
16:00	【日】7月コンビニエンスストア売上高
16:30	【スウェーデン】7月失業率
17:00	【ノルウェー】2Q GDP
17:30	【英】7月小売売上高指数
17:30	【香港】7月消費者物価指数
19:00	【英】8月CBI企業動向調査
21:30	【カナダ】6月卸売上高
21:30	【米】新規失業保険申請件数
21:30	【米】失業保険継続受給者数
22:00	【メキシコ】2Q GDP
23:00	【米】8月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00	【米】8月景気先行指標総合指数
23:00	【米】7月中古住宅販売件数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1127.90	+11.00
NY 原油	40.80	-1.82
CME コーン	378.50	+1.25
CBOT 大豆	893.50	-10.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.72%
3年債	0.99%	1.07%
5年債	1.50%	1.58%
7年債	1.86%	1.94%
10年債	2.12%	2.20%
30年債	2.81%	2.86%

### 8/20 主要会議・講演・その他予定

・ミネアポリス連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 124.37 ユーロ/円 137.27 ユーロ/ドル 1.1040

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6460.97	-65.32	ダウ 先物ミニ	17416	-66
仏 CAC40	4931.08	-40.17	S&P 500 ミニ	2087.15	-6.25
独 DAX	10779.26	-136.66	NASDAQ 100 ミニ	4533.25	-10.75

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月ポーランド生産者物価指数(前月比) -0.4% (予想 0.0%・前回 0.4%)

7月ポーランド生産者物価指数(前年比) -1.7% (予想 -1.6%・前回 -1.6%)

7月ポーランド小売売上高(前月比) 2.1% (予想 3.7%・前回 0.9%)

7月ポーランド小売売上高(前年比) 1.2% (予想 2.9%・前回 3.8%)



(出所: ブルームバーグ)





(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《消費者物価指数》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
全品目	0.1	0.3	0.4	0.1	0.2	0.2	-0.7
除く食品・エネルギー	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2
エネルギー	0.1	1.7	4.3	-1.3	1.1	1.0	-9.7
サービス	0.2	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2
食品・飲料	0.2	0.3	0.0	0.0	-0.2	0.1	-0.1
居住費	0.2	0.2	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1



(出所：ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17382.16	-129.18
ナスダック	5035.95	-23.39

(出所: SBILM)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・262 万バレル増加  
 ガソリン在庫・・・271 万バレル減少  
 留出油在庫・・・59.4 万バレル増加

23 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、中国経済の先行き不安を背景に、アジア、欧州の株価が下落したことや、米消費者物価指数が小幅上昇に留まったことを受けて、主要株価は軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 171 ドル安まで下げる動きとなった。

《 経済指標のポイント 》

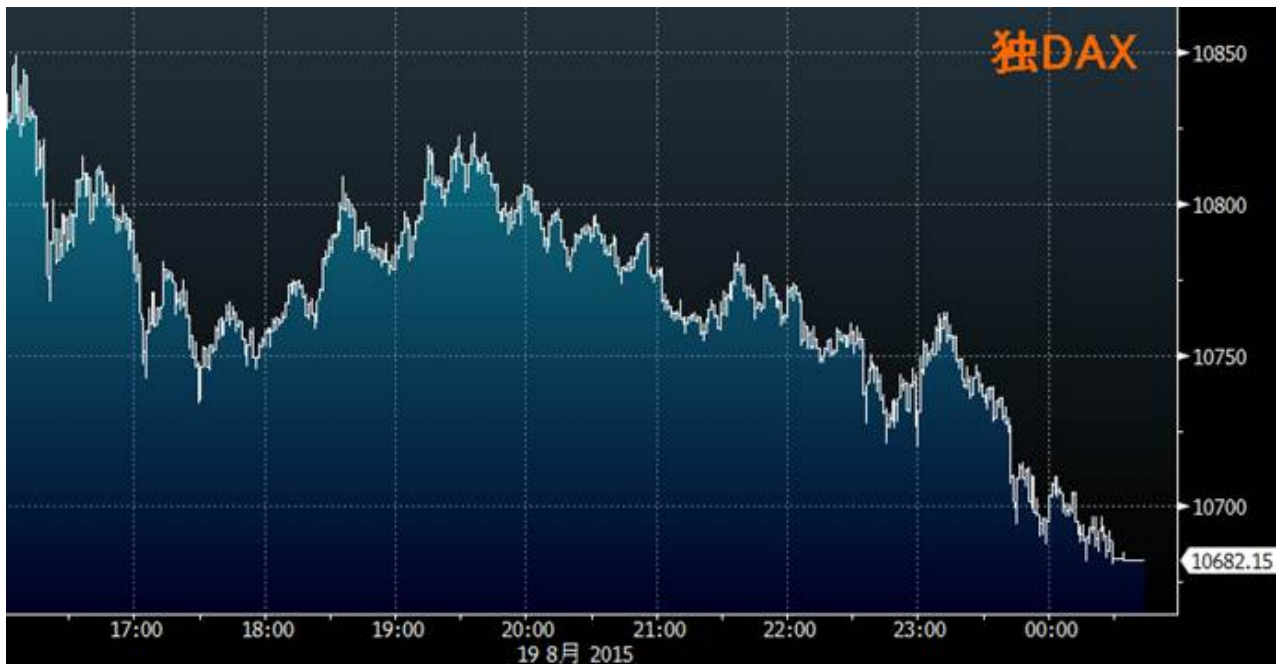
7月の米消費者物価指数は、前月比+0.1%と市場予想の+0.2%を下回ったものの、6ヵ月連続でプラスとなった。しかし、2ヵ月連続で伸び幅が縮小しており、物価上昇の勢いが弱まっていることが示された。変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.1%と市場予想の+0.2%を下回った。エネルギーが+0.1%と前月から大きく伸び幅が縮小、ガソリンは値上がりする一方、天然ガスなどは値下がりした。食品は+0.2%となり、乳製品や清涼飲料、果物・野菜が値上がりした。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6403.45	-122.84
仏 CAC40	4884.10	-87.15
独 DAX	10682.15	-233.77
ストック欧州 600 指数	381.31	-6.82
ユーロファースト 300 指数	1506.63	-28.83
スペイン IBEX35 指数	10782.40	-115.50
イタリア FTSE MIB 指数	22975.32	-414.40
南ア アフリカ全株指数	50140.90	-836.13

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、中国を始めとした世界経済の減速懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まり、主要株価は売りが優勢となり、続落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17311.26 (-200.08)、S&P500 2072.26 (-24.66) ナスダック 5000.71 (-58.64)

#### 《欧州のポイント》

①資産規模 8700 億ドルと世界最大の SWF（政府系ファンド）であるノルウェー政府年金基金は、第 2・四半期のリターンがマイナスになったと明らかにした。米国株や債券の下落が要因。ファンドの運用資産は、第 1・四半期には過去最高となる 4010 億クローネの増加を記録していたが、730 億ノルウェークローネ（88 億 2000 万ドル）減少した。第 2・四半期のリターンは-0.9%となり、前期の+5.3%から悪化した。クローネの上昇による資産の目減りは 530 億クローネ。ノルウェーの SWF は、北海油田で得た収入を海外の株式や債券、不動産などに長期投資している。

②英国の家計部門の調査によると、英中銀が向こう 6 ヶ月以内に利上げを実施するとの予想が全体の 48%（前月は 34%）に上り、2014 年 7 月以来の高水準となった。市場では、英中銀が来年初めに利上げを開始するとの見方が広がっている。

③ドイツ下院は、ギリシャ向け第 3 次支援を賛成多数で承認した。投票結果は賛成 454、反対 113、棄権 18 だった。先月の第 3 次支援交渉の承認投票では反対が 119 だった。メルケル首相率いる与党からは 63 議員が反対、3 議員が棄権した。先月の承認投票では 60 議員が反対、5 議員が棄権していた。

④アイスランド中銀は、主要政策金利である 7 日物預金金利を 5.00%から 5.50%に引き上げた。インフレ見通しが悪化した場合は早期の追加利上げが必要になる可能性が高いと表明した。アイスランド中銀は、6 月にも 0.50%の利上げし、8 月にも追加利上げが必要になる可能性が高いと表明していた。インフレ率は中銀の目標である 2.5%を引き続き下回っているが、今後急速に上昇するとみられている。中銀は、2018 年まで名目賃金の伸びが年間約 8.5%になると予想している。

## ◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、9月の米利上げへの警戒感が根強いことが圧迫要因となる一方、原油先物の下落に伴って米国株の下げ幅が拡大したことから逃避的な買いも入り、売り買い交錯する動きが続いている。また、7月の米消費者物価指数が市場予想をやや下回ったものの、コア指数が前年同月比で堅調に伸びたため、やや乱高下する場面もあった。

午前の利回りは、30年債が2.85%（前日2.86%）、10年債が2.19%（2.19%）、7年債が1.93%（1.94%）、5年債が1.58%（1.58%）、3年債が1.06%（1.07%）、2年債が0.72%（0.72%）。

2 : 50

## ◀ FOMC 議事録 ▶

- ・「大部分の当局者、利上げが近づいている状況と判断」
- ・「ほぼ全てのメンバー、インフレの確信にさらなる証拠が必要」
- ・「賃金加速の時期が不透明と指摘」
- ・「幾人かの当局者、中国の米見通しへのリスクを討議」

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比11.00ドル高の1オンス=1127.90ドルで取引を終了した。

4 : 15

NY原油は、中心限月が前日比1.82ドル安の1バレル=40.80ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1127.90	+11.00
NY 原油	40.80	-1.82

(出所: SBILM)

## ◀ NY 金市場 ▶

NY金は、中国経済の先行き不透明感から投資家がリスク回避姿勢を強め、比較的安全な資産とされる金を買う動きが優勢となった。米FRBが公表した7月分のFOMC議事録を受けてドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も高まり、時間外取引では一段高となった。



(出所：ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想に反して増えたことから世界的な供給過剰感が強まり、一時1バレル=40.46ドル下落する場面もあった。終値ベースでは、2009年3月上旬以来、約6年半ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)



主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17348.73	-162.61	17517.19	17282.42
S&P500 種	2079.61	-17.31	2096.17	2070.53
ナスダック	5019.05	-40.30	5060.93	4992.85

(出所: SBILM)

### 《米株式市場》

米株式市場は、中国経済の先行き不安を背景に、アジア、欧州の株価が下落したことや、米消費者物価指数が小幅上昇に留まったことを受けて、主要株価は軟調な動きとなった。その後、FOMC 議事録がややハト派的な内容だったことから下げ幅を縮小する場面もあった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 228 ドル安まで下げる動きとなった。その後、一時プラス圏まで値を戻したものの、再び下落する動きとなった。



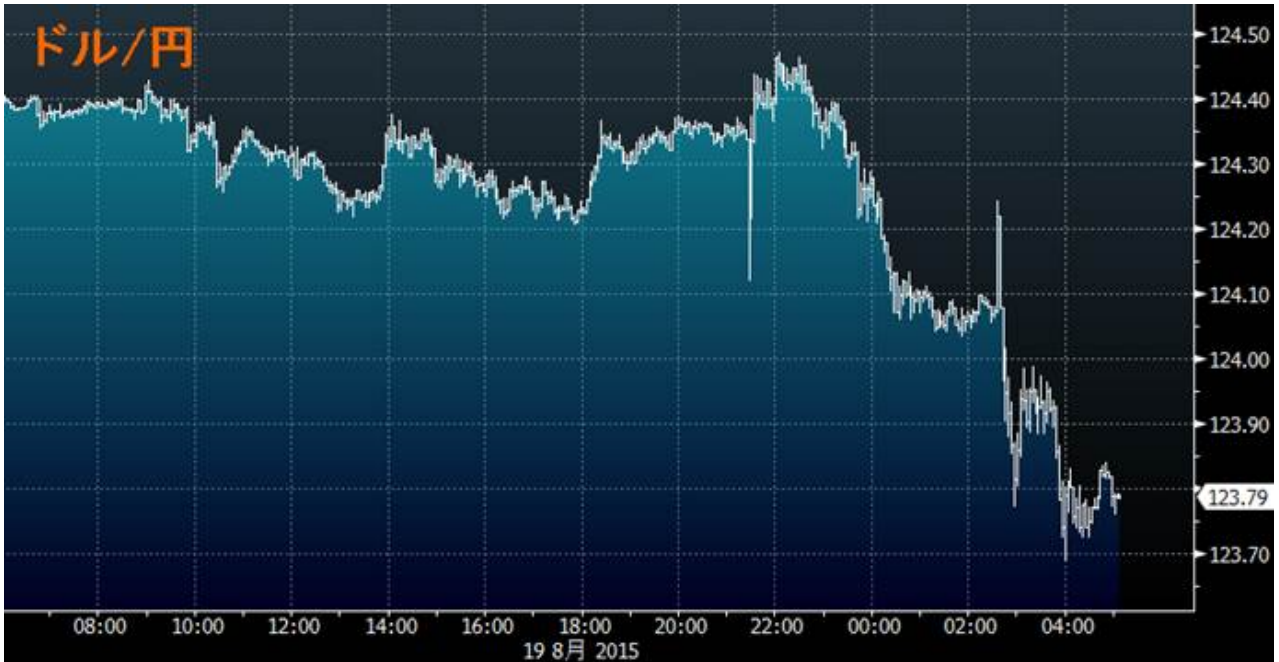
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.85	124.48	123.70
EUR/JPY	137.77	137.84	137.07
GBP/JPY	194.21	194.94	194.04
AUD/JPY	91.07	91.46	90.74
NZD/JPY	81.77	82.10	81.40
EUR/USD	1.1125	1.1135	1.1018
AUD/USD	0.7353	0.7375	0.7312

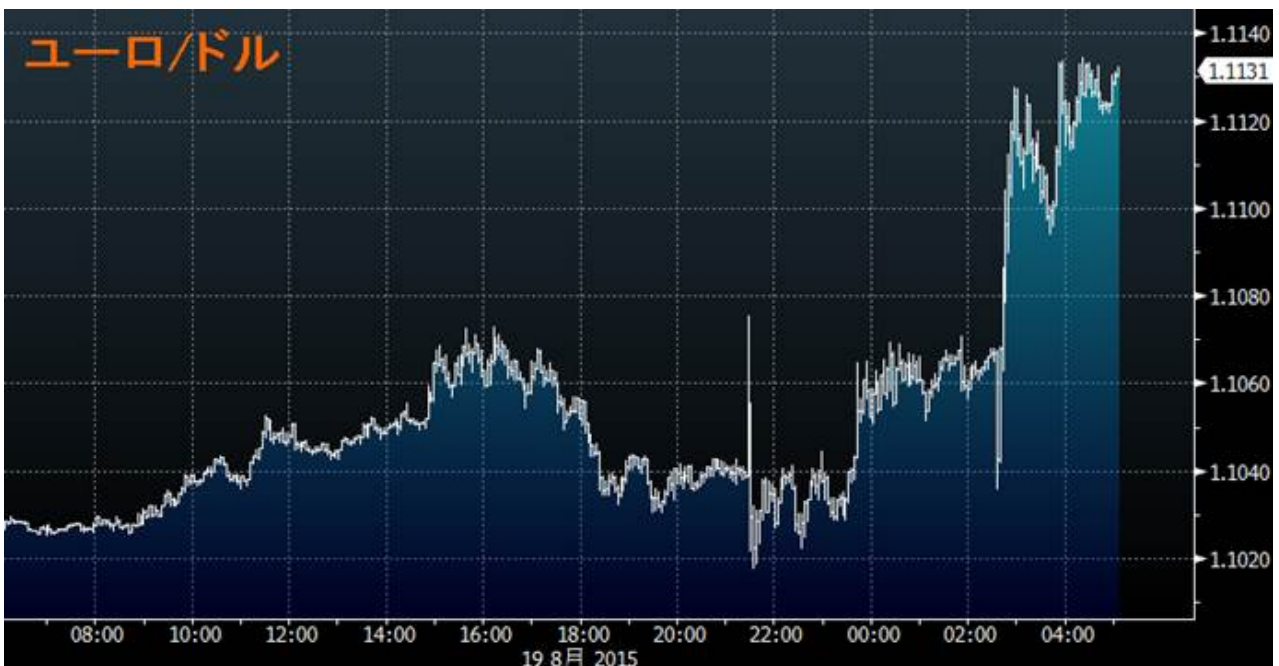
(出所: SBILM)

### 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は米 FOMC の議事録公開を控えて限定的な動きとなったものの、株価が大きく下落したことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。そして、議事録では、利上げが近いものの、条件が整うことが必要との見方が示され、9月の利上げ期待がやや後退したことから、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。また、一時株価が下げ幅を縮小したことから、クロス円も上昇したが、終盤に再び株価が下落したことから、クロス円も上値の重い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

---

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。